



ストップ! 児童虐待

本年に入り、全国で重大な児童虐待が発生しております。児童虐待は、決して特別なことではなく、身近で起こっています。「もしや虐待では?」と、迷ったときやおかしいと感じたときには、すぐに相談してください。あなたからの連絡で、子どもも保護者も救われます。あなたのまわりに「虐待を受けたと思われる子ども」がいたら、すぐに子育て支援課やこども女性相談センターなどに連絡(通告)してください。通告は子どもを守るためのものです。通告した人が特定されないように秘密は守られます。

<子どもからのSOS>

- このような子どもが、あなたの周りにいませんか?
- ・不自然な傷や打撲のあと。衣服や髪の毛がいつも汚れている。
 - ・表情が乏しい。おどおどしている。落ち着きがなく、乱暴になる。
 - ・家に帰りがたらない。夜遅くまで一人で遊んでいる。

【連絡先・通告先】 ~ 24時間 受け付けています ~

- ☆三好市福祉事務所 子育て支援課
☎ 0883-72-7666
 - ☆徳島県西部 こども女性相談センター (美馬保健所内)
☎ 0883-55-3323
 - ☆児童相談所 全国共通ダイヤル
☎ 0570-064-000
- *自動的にお住まいの児童相談所につながります。
*一部 IP 電話、PHS からはつながりませんので、ご注意ください。



※ 包丁や火の危険性を理解したうえで、周りの大人も十分に注意し、安全に楽しく料理できる環境をつくりましょう



お問い合わせ先
三好市 健康づくり課 (電話 72-6767)

小学生の親子を対象とした食育教室が、8月6日に市保健センターで開催されました。7組の親子が参加し、6人のヘルスマイトがお手伝いをしながら楽しく料理をしました。デコレーションずし・ブロッコリーの元気サラダ・ゆらゆらわかめのすまし汁の3品を調理し、みんなで楽しくいただきました。最近家族で一緒に食事をするのが少なくなっていますが、一緒に楽しく料理をし、楽しく食事をして、家族と食事の大切さを学ぶことができました。

子どもと一緒に調理できる料理や、栄養バランスのとれた料理、食に関する事などの情報を知りたい方は、健康づくり課までお気軽にご連絡ください。



家族と一緒に 楽しい食事をしましょう

第35回部落解放人権西日本夏季講座に学ぶ 雇用と障がい者福祉について考える

格差社会と人権の観点から緊急雇用対策の重要性が取り上げられ、日本の完全失業者数363万人、雇用保険切れで就職の予定がない人は84万人にもおよんでいます。世界的に見ても、貧困率が高く、将来未熟練労働(未熟練労働者とは熟練を要しない過酷な労働に携わる者)に就くと思われている子どもは50パーセントと世界的にみてダントツです。この背景には雇用の門が狭く、大学を卒業しても就職が出来ないため、必然的に日雇い労働や派遣職員など、正規職員でない職場を選ばざるを得ない現在の世相の現れとされています。

また、年間3万人以上が自殺し、その経済的損失は22兆円にものぼります。孤立・無縁・貧困に悩まされ誰も気にかけない中での孤独死、家族・地域のつながりの希薄化により、困った時に頼れる家族がいらないなどの大きな社会問題があります。

人は財産です。老後と言われる年齢を迎えた時、不安のない社会、そして、子どもたちに夢を与える社会にしなければなりません。

格差社会の現実と人権



知的障がい者に導かれた企業経営

日本理化学工業株式会社は従業員77人中57人がIQ50以下の知的障がい者を雇用しています。ガラスに書いても粉が出ない不思議なチョーク(ホタテ貝殻微粉末入りエコチョーク)を開発・生産し、昭和48年に知的障がい者雇用モデルを作り、業界トップとなりました。大山泰弘会長の講演の中で、なぜ知的障がい者を雇用するに至ったのか興味を覚えました。それは障がい者施設の代表者の方から雇用を依頼されたのがきっかけとなりましたが、なかなか雇用の決意には至らず苦悩の中、たまたま法要で隣に座った禅のお坊さんから「企業が人間を幸せにする」との励ましの言葉が背中を押し、決意の扉が開かれたと言っていました。雇用しても仕事が出来ようになるまでは苦難の連続。しかし、彼らが毎日交通ルールを守り、信号機を見て横断歩道を歩く、出社する姿がヒントになり、色の区別がつくことから自分の理解力に合わせた工程の配置により仕事がスムーズに出来るようになりました。実績も向上、工場経営は社会的にも貢献し、渋沢栄一賞を得られるものだと思う。

最後に大山会長の言葉を紹介いたします。「神様は誰にも才能を与えてくれている。それは人の役に立つ存在になることです。物やお金ではない幸せは、人に愛されること、ひとに褒められること、人の役にたつこと、人から必要とされることです。働くことによって愛以外の三つの幸せは得られるものです。その愛も一生懸命働くことによって得られるものだと思う」

※ 渋沢栄一賞：多くの企業の設立や育成に携わる一方、福祉や教育などの社会事業にも尽力した渋沢栄一の精神を今に受け継ぐ企業家に贈られる賞

新着図書の紹介



【一般書】井川図書館
母 - オモニ -
 著者：姜尚中
 お前とふたりだけの話ばしかつた
 とたい。ある日、わたしに届いた
 母のテープが日本全体が貧しく、家
 族同士の体温が熱かったあの時代
 の記憶を呼び覚ます。「悩む力」か
 ら2年ぶり、著者初の自伝的小説。



【児童書】中央図書館
なになのでっちこまめどん
 著者：村上しいこ
 だんなさんから、おつかいを頼まれ
 たこまめどん。でも途中にはこまめ
 どんの心を乱すものばかり。「ちょ
 とだけなら、ええかな…」こまめど
 んは、ちゃんとおつかいができるの
 か。こまめどんシリーズ第1弾。

中央図書館

【一般書】 ■ブラックチェンバー／大沢在昌 ■京都青
 もみじ／水野克比古 【児童書】 ■きつねのりん／住吉
 玲子 ■都会のトム&ソーヤ7／はやみねかおる 【絵本】
 ■たまごにいちゃんといっしょ／あきやまただし ■し
 いちゃん学校へいく／山路鎮子

井川図書館

【一般書】 ■メモリーを消すまで（上・下）／山田悠介
 ■ぬりえの不思議／尾崎康子 ■いまこそ農業／イカロ
 ス出版 【児童書】 ■ばいさんこわいぞ／佐藤利清 ■光
 のなかの子供たち／吉村卓三 ■へんしん!たんぼレン
 ジャー／松橋利光

新着図書は上記以外にもありますので、各図書館まで
 お問い合わせください。

図書館だより

中央 ☎72-2781 井川 ☎78-4311

10月の行事予定

- ・おはなし会 [中央図書館]
 日程：毎週土曜日
 時間：午後2時～午後2時30分
 絵本の読み聞かせをしていただけるメンバーを募
 集しています。お問い合わせください。
- ・おはなしひろば [井川図書館]
 日程：毎週土曜日
 時間：午前10時30分～午前11時
- ・写真展開催中 [井川図書館]

10月の休館日

中央図書館 毎週水曜日 .26日 (館内整理日)
 井川図書館 毎週火曜日

巡回配本日程 (10月)

- 4日 三野 - 三野幼・芝生小
- 5日 井川 - 井内小
 三野 - 王地小
- 7日 池田 - 川崎小・旧大利郵便局・佐野小
- 8日 池田 - 三縄駅・三縄幼・三縄小
- 18日 池田 - 馬路小・白地小
- 19日 山城 - 政友小・大野小
- 21日 東祖谷 - 落合小・祖谷歴史館・柝之瀬小
 西祖谷 - 櫛生小
- 22日 池田 - 西山小・善蔵幼・萩田商店前
- 25日 山城 - 西宇分館・下名小

・市内の方ならどなたでもご利用いただけます。
 ・詳しい日程は中央図書館にお問い合わせください。

中央図書館よりお知らせ

三好市中央図書館では、縦10cm×横20cmを超え
 るカバン等に関しまして館内への持込を禁止いたして
 おります。無料ロッカーをご利用ください。

いけだスポーツクラブ 10月教室開設日

※日程変更になる場合がございます

教室名	開設日
ヨーガ月曜コース	18
ヨーガ木曜コース	7・21
フラーシック/ステップアップ	4・18
ボクササイズ	18
肩こり予防&フレッシュ体操	8
民舞	8・22
シニア体力アップステーション	6・27
バドミントン	9・16・23・30
社交ダンス	9・23
障害者フライングディスク	14

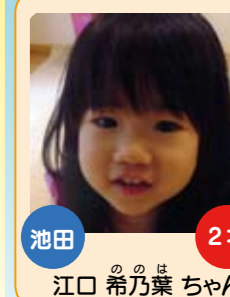
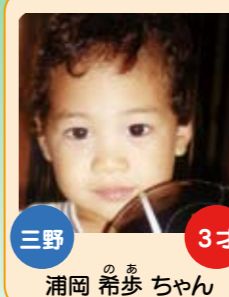
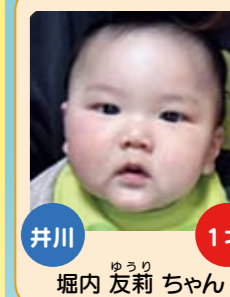
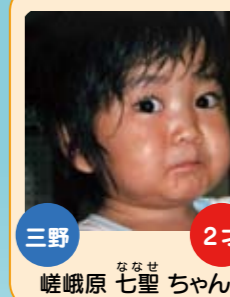
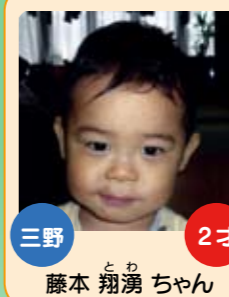
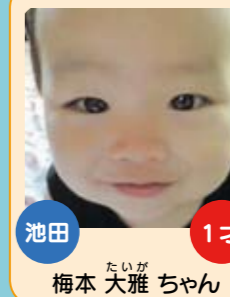
教室名	開設日
グラントゴルフサークル	毎週月・水・金
3Cチャレンジフィットネス	6・20・27
筋力アップ介護予防	上記教室中で実施
史跡巡りウォーキング	22 (東みよし町)
キッズ&ジュニアスポーツプログラム	
Jrバレエ	18・25
ヒーロー養成 バレー	7・14・21・28
ヒーロー養成 野球	2・9・16
カファイゲンキアップ体操教室	9・16・23・30
キッズサッカー&フットサル	9・16・23

☆ 場所はすべて池田総合体育館。ただしグランドゴルフ、ヒーロー養成野球は吉野川運動公園、社交ダンスは保健センターです。

「みよしスポーツフェスタ2010」ウォーキング大会を10月10日に開催いたします。詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ先
いけだスポーツクラブ
 (電話 72-5755)

Happy Birthday お誕生日おめでとう! 9月



10月生まれのお子様 (1歳～3歳) 募集中!

お名前(ふりがな)、住所、誕生日、電話番号をご記入のうえ、写真を秘書広報課までお送りください。デジカメ等のデータはEメール(koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp)でも受け付けます。10月号の締切は9月20日です。また写真は返却できませんのでご了承ください。

子育て支援センターをご利用ください



子育てに困っていることはありませんか？
 子育ての情報交換や相談、親子交流など、
 親どうし・子供どうしの仲間づくりの場として、
 ぜひお子様と一緒に遊びに来ませんか？

開設日時

毎週月・水・金曜日
 9時～12時
 13時30分～16時
 ＊祝祭日・年末年始はお休み

開設場所

子育て支援センター
 (三好市保健センター前 旧児童館)



お問い合わせ先
子育て支援センター (電話 72-7648)



保育所や幼稚園に通っていない子ども達に、料理や水遊びを通じて親子のきずなを深めたり、お友達をつくってもらおうと、三好市保健センターで8月12日に親子ふれあい教室が開かれました。

最初に、この日のお昼ごはんとなる「夏野菜いっぱいカレー」をつくるためみんなで下ごしらえをし、カレーができるまでの間は水遊びをしました。水遊びで疲れた後はカレーを食べて元気いっぱいになりました。

料理と水遊びで友達づくり